

2023年6月19日

各位

三井住友信託銀行株式会社

WOTA 株式会社への出資について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、地球上の水資源の偏在・枯渇・汚染によって生じる諸問題の解決のため、生活排水を再生し最大限有効活用する「小規模分散型水循環システム」、およびそれを実現する「水処理自律制御技術」を開発するスタートアップ企業、WOTA 株式会社(代表取締役 CEO:前田 瑤介、以下「WOTA」)に出資いたしましたのでお知らせします。

WOTA は、従来型の大規模集中型インフラと異なり、生活排水を小型システムで効率的に再生・循環させる、「小規模分散型水循環システム」の普及を通じて、インフラの老朽化や水汚染・水不足といった国内外の水問題の解決に挑むスタートアップ企業です。

「水処理自律制御技術」が活用された WOTA の既存製品は、国内外の災害現場等で活用され、応急的な水利用や公衆衛生の向上に寄与してきました。

また、雑排水だけでなく全ての生活排水の再生を可能とする世界初の住宅向け「小規模分散型水循環システム」の実証に成功し、その商品化と社会実装を進めています。

当社は、脱炭素を初めとする社会課題の解決に資する事業や企業に対し、2030 年度までに累計 5,000 億円の投資を実施し、社会課題解決型の資金循環を促していく、インパクトエクイティ投資に取り組んでいます。

WOTA が取り組む「小規模分散型水循環システム」の開発と社会実装は、水資源の偏在・枯渇・汚染によって生じている国内外の諸問題を解消する抜本的な手段となり得ると考え、この度、インパクトエクイティ投資の一環として WOTA 株式会社への出資を決定しました。

当社は WOTA およびステークホルダーと連携しながら、「小規模分散型水循環システム」の普及をサポートし、国内外の水問題に係る課題解決を後押ししていきます。

以上